

一般財団法人丹後あじわいの郷 平成25年度事業報告

京都府農業公園「丹後あじわいの郷」は、丹後地域における農業や観光振興、都市農村交流の拠点施設として開園 15 年目を迎え、京都「丹後・食の王国」プロジェクトの拠点として、食を通じた丹後地域の魅力の発信や地域と連携した取組などを通じて、地域活性化を目指した事業展開に努めました。

平成 25 年 4 月 1 日に一般財団法人として新たなスタートを切り、月例祭やマルシェ等、地域交流イベント等の実施により丹後地域の活性化を図る事業を「実施事業」に、公園運営及び施設管理を「その他の主要な事業」に位置付けた公益目的支出計画に取り組んで、経営健全化に努めました。その中で、行政機関や農林商工関係団体、農業者、地域等との連携を進め、地域資源を生かした食の魅力発信と幅広い世代の活用を促進することにより地元の多くの方々に親しまれる公園づくりを目指して参りました。

平成 25 年度の入園者数は、109,242人で2年連続で前年を上回りましたが、夏の猛暑や秋以降の悪天候等により入園者が伸びず、目標(12万人)には及びませんでした。

